

2. 事業の目的と概要	
(1) 事業概要	本事業は、事業対象地域であるレウエイ郡において、地域の保健システムの強化を通じて、妊婦の安全な妊娠と出産、そして、生まれた新生児への適切なケアが行われることにより、母子の健康状態の改善を目指すとともに、本事業で効果が確認された取り組みがネピドー特別行政区内郊外地域の他の郡へ波及されることを目指す。母子の健康状態を改善するために、地域住民の知識を向上させて健康行動の改善を促しつつ、助産師の保健サービスの質を改善させながら、母子保健推進員や補助助産師が保健サービスへのアクセスを向上させる。これらの地域保健活動が効果的に実施されるために、郡保健局スタッフ及び基礎保健スタッフの保健情報管理能力を向上させるとともに、異なる階層間の連携を促進させて、地域に根差した保健システムを強化させる。また、本事業の活動及び成果を保健スポーツ省、ネピドー公衆衛生局、区内の他の郡に共有し、本事業で効果が確認された取り組みが波及されるように働きかける。 This project aims at improving the health of mothers and newborns by ensuring safe pregnancy and childbirth for pregnant women, and appropriate care for newborns through the health system strengthening in communities in Lewe Township, as well as rolling-out the proven effective activities over other townships within Nay Pyi Taw. For the improvement of health of mothers and newborns, it is intended to improve the health behavior through increasing the health knowledge of community people, to improve the quality of health services of health staff, and to increase the access to health services through the activities by MCH promoters and auxiliary midwives. For these community health activities to be effectively carried out, Health Information Management practices are improved while strengthening the cooperation among Township Medical Office, Basic Health Staff, and communities, The project achievement and lessons learned are constantly shared with the Ministry of Health and Sports and other Townships in Nay Pyi Taw through Nay Pyi Taw Department of Public Health, which would promote rolling-out the proven effective activities to other townships as a best practice model.
(2) 事業の必要性と背景	ミャンマーの妊産婦死亡率（出生 100000 対）は 2000 年から 2017 年にかけて、340 から 250¹に、また、新生児死亡（出生 1000 対）は 1990 年から 2018 年にかけて、48 から 23²に減少した。しかし、妊産婦死亡も子どもの死亡も、また、基礎的な母子保健サービスの利用においても、都市と地方間の地域間格差が大きく³、社会的経済的な状況や基礎的な保健サービスへのアクセス環境が大きな影響を及ぼしており、未だに 1 年間で約 2,400 人⁴（2017 年）の妊産婦と約 22,000 人²（2018 年）の新生児が尊い生命を失っている。 ミャンマーにおけるこのような保健課題に対して、当団体は 2014 年から、ネピドー特別行政区内の農村地域であるタッコン郡において、母と子の健康を改善するための支援事業を実施してきた。その結果、事業対象地における妊婦健診の受診、保健施設での分娩、産後検診の受診という、母と子を一体とした継続ケアの促進に貢献した。 しかしながら、ネピドー特別行政区内の他の郡においても、特に保健サービスへのアクセスが限られている農村地域では、依然として医療施設での分娩率の低さや、妊婦健診・産後検診の受診率の低さ、医療者による分娩介助率の低さが確認されており、安全な分娩環境が整備されていない状況が見受けられる。また、郡の保健システムにおいても、保健情報管理の徹底が不十分であり、地域の多岐にわたる保健医療関係者が効果的に連携する仕組みは整備されておらず、地域レベルでの包括的な保健システムの整備が課題である。このような状

況の中、これまでの取り組みの成果と、良好な連携・協働体制による信頼関係により、保健スポーツ省およびネピドー公衆保健局から、これまでの母子保健サービス改善の支援に加えて、保健システム強化の支援も統合した、より包括的な支援の要請を受けた。現地調査と当局との協議を重ねた結果、事業対象地としてレウエイ郡が選定された。 レウエイ郡は、市街地と農村地が混在する特殊な地域であり、人口の 9 割は農村地に居住する。郡は 10 の地域保健センターの管轄区域に分割されており、村の密集具合により、4 地域を「市街地」、6 地域を「農村地」と分類できる。市街地・農村地における妊婦健診・産後検診受診率、医療者による分娩介助率、施設分娩率を比較したところ、市街地における妊婦健診受診率は 76.3%、医療者による分娩介助率は 95.1%、施設分娩率は 68.3%、産後検診受診率は 77.1%であるが、他方、農村地における妊婦健診受診率は 71.4%、医療者による分娩介助率は 78.7%、施設分娩率は 49.1%、産後検診受診率は 72.1%と、保健サービスの利用状況の格差が明らかになった。加えて、郡内には保健施設が 81 ヶ所存在するが、保健スポーツ省が定める標準施設は 27 ヶ所にしかすぎず (33.3%)、標準施設が建築された後にも、施設利用が地域の中で促進されていない状況も見受けられ、出産全体の 7.3%を占める伝統的産婆の介助による自宅出産の要因と考えられる。 また、郡内の保健システムにおいては、政府の正規職員である助産師とボランティアベースで働く補助助産師、伝統的に地域でお産に携わっている伝統的産婆、ボランティアとして助産師を手助けする母子保健推進員などの様々な医療関係者が活動を行っているが、それぞれの医療関係者の間で情報共有と意思の疎通が効果的に取られていない。また、保健施設における保健情報の記録においても、全出産記録 4796 件の内、妊婦健診あるいは産後検診もしくはその両方の記録が残されていない出産記録が 2041 件 (42.6%) 確認された。 さらに、州レベルでの保健システムにおいては、成功事例、課題解決策、活動を通して得られた教訓等が郡間で効果的に共有されず、よりよい取り組みやその成果が限定的となってしまう、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジの実現を目指すための域内全体としての母子保健改善に至っていない。 注) 出典 1. World Health Organization (2019) <i>Trends in maternal mortality 2000 - 2017</i>, Geneva, World Health Organization 2. United Nations Children's Fund (2019) <i>Levels & Trends in Child Mortality - Report 2019</i>, New York, United Nations Children's Fund 3. Myanmar Ministry of Health and Sports (2018) <i>National Maternal Death Surveillance and Response - 2017 Report</i>, Nay Pyi Taw, Ministry of Health and Sports 4. World Health Organization (2019) <i>Maternal mortality: Levels and trends 2000 to 2017 Maternal mortality country profiles Myanmar</i>, Geneva, World Health Organization ● 「持続可能な開発目標 (SDGs)」との関連性 本事業は、持続可能な開発目標 (SDGs) の目標 3「あらゆる年齢のすべての人々の健康的な生活を確保し、福祉を推進する」に沿った事業である。特に、「ターゲット 3.1: 妊産婦死亡率を出生 10 万人当たり 70 人未満に削減する」、「ターゲット 3.2: 全ての国が新生児死亡率を少なくとも出生 1,000 件中 12 件以下まで減らし、5 歳以下死亡率を少なくとも出生 1,000 件中 25 件以下まで減らすことを目指し、2030 年までに、新生児および 5 歳未満時の予防可能な死亡を根絶する」、「ターゲット 3.8: すべての人々に対する財政リスクからの保護、質の高い基礎的な保健サービスへのアクセス及び安全で効果的かつ質が高く安価な必須医薬品とワクチンへのアクセスを含む、ユニバーサル・ヘルス・カバレッジを達成する」が目指す方向と一致している。
--

	ジェンダー 平等	環境援助	参加型開発 ／ 良い統治	貿易開発	母子保健	防災
	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外	2:主要目標 2:主要目標	0:目標外 0: 目標外
	栄養	障害者	生物多様性	気候変動 (緩和)	気候変動 (適応)	砂漠化
	2:主要目標 2:主要目標	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外	0:目標外 0: 目標外
●外務省の国別開発協力方針との関連性 外務省「平成 30 年度開発協力重点方針」における「国民生活向上」、「人材育成・制度整備」、「経済インフラ整備」の三本柱では、保健医療分野の支援は国民の生活向上のための支援の一環として実施されており、母子保健サービス向上を目指す本事業は、外務省の方針と合致する。 ●「T I C A D V I および T I C A D 7 における我が国取組」との関連性 アフリカで行われる事業ではないため、関連性は高くない。						
(3) 上位目 標	ネピドー特別行政区の郊外地域における母と子の健康状態が改善される。					
(4) プロジ ェクト 目標 (今期 事業達 成目 標)	レウエイ郡の母と子が、地域の保健システムが強化されることを通して、適切な保健サービスを利用することで、妊婦の安全な妊娠と出産及び新生児の適切なケアが行われ、その取り組みの成果が他の郡に波及される。 今期事業達成目標 レウエイ郡保健局との信頼関係と協働体制を構築しながら、1 年次に計画された活動を滞りなく実施することで、上記のプロジェクト目標を 3 年間で達成するための土台作りを行う。					
(5) 活動内 容	本事業は、上記のプロジェクト目標を達成するために、ネピドー特別行政区内の他の郡への本事業成果の波及を目指した活動、地域の保健情報が適切に管理されることにより、郡保健局－医療者－コミュニティの連携を促進させる活動、そして妊産婦と新生児の保健サービスへのアクセスの向上を目指した活動の 3 つのアプローチを統合させた、包括的な保健システム強化の取り組みである。具体的には、事業対象地において、以下の活動を実施する。 (1) 保健スポーツ省とネピドー公衆衛生局及び郡保健局との連携が促進されることで、他の郡への効果的な取り組みの波及が促進されるための活動 1-1 保健スポーツ省との年次調整会議 (1 年次-3 年次: 毎年 1 回策定) 政策レベルでの事業モデルの波及を目指し、活動状況および事業成果を保健スポーツ省と共有するとともに、事業課題を協議する。 1-2 ネピドー公衆衛生局及びネピドー管轄郡との事業評価会議 (1 年次-3 年次: 毎年 2 回実施) 活動の進捗状況および事業成果をネピドー公衆衛生局及びネピドー管轄郡と共有し、事業地以外の他地域への波及を促す。3 年次においては、ネピドー管轄郡にて行動計画の策定支援を行う。					

	1-3 ネピドー特別行政区の他の郡による活動現場の視察（1 年次-3 年次：毎年 6 ヶ所で実施） 本事業の取り組みが他の郡に波及することを目指し、他の郡保健局及び医療従事者を対象に活動現場の視察を開催する。 （2）郡保健局、医療従事者、コミュニティの連携が促進され、地域の保健システムが強化されるための活動 2-1 地域住民とのアドボカシー会議（1 年次と 3 年次：1 年次 1 回、3 年次 1 回実施） 事業開始に際し、本事業目的や内容、地域住民の参加の重要性への理解を得るため、農村部のサブセンターおよび都市部の地域保健センターで、地域の医療者や関係者との会議を開催する。事業完了時には事業の成果を共有し、活動の継続方法について話し合う会議を開催する。 2-2 助産師及び伝統的産婆による定期会合（1 年次-3 年次：伝統的産婆の多い村にて 1 年次 1 回、2 年次 3 回、3 年次 3 回実施） 伝統的産婆による自宅での分娩介助が行われる地域で、伝統的産婆を保健システムから排除するのではなく、地域固有の文化と風習を踏まえ、助産師と伝統的産婆が信頼関係を維持しながら適切に協働できる環境作りを目指し、助産師と伝統的産婆による定期的な会合を実施する。 2-3 地域医療関係者定期会議（1 年次-3 年次：すべてのサブセンターにて 1 年次 1 回、2 年次 6 回、3 年次 6 回実施） 助産師が働くサブセンターにて、同じ地域で働く医療関係者である補助助産師及び母子保健推進員が参加する会議を開催する。地域の保健課題や、活動を通じて得られた優良事例を共有することで、同一地域の医療関係者が協働で保健課題の解決に取り組む環境作りを目指す。 2-4 基礎保健スタッフによる活動計画策定支援（1 年次-3 年次：毎年 1 回実施） 助産師が事業対象地の村の妊産婦及びその養育者を対象として実施する保健教育の年間計画を策定し、保健教育を計画立てて、継続して実践する体制を整える。 2-5 レウエイ郡スタッフとの事業ワークショップの開催（1 年次-3 年次：毎年 1 回実施） レウエイ郡保健局の管理監督者と、現場で働く基礎保健スタッフが一堂に会し、事業の振り返りや進捗状況の確認、活動上の課題等に関して協議するワークショップを行う。 2-6 郡保健局における保健計画策定支援（2 年次-3 年次：毎年 1 回実施） ネピドー公衆衛生局職員の監督の下、レウエイ郡保健局スタッフと基礎保健スタッフによる郡単位の包括的な保健計画の策定を支援する。 2-7 Continuous Medical Education（CME）会議支援（1 年次-3 年次：毎月 1 回実施） 医療者への継続教育を目的として、医療者が毎月参加する CME 会議内にて、助産師トレーニングトピックを毎月 1 トピックずつ取り上げ、郡保健局スタッフやレウエイ郡病院の医師が講師となり教育を行う。 2-8 保健情報管理設備の整備（1 年次：レウエイ郡保健局 1 施設、地域保健センター 10 施設、母子保健課 1 施設にて 1 回実施） 保健情報システム（HMIS）データ管理の効率化を図るため、レウエイ郡保健局（1 セット）、各地域保健センター（各 1 セット、計 10 セット）、母子保健課（1 セット）にパソコンとプ
--	--

リンター、発電機（オーシッライン地域保健センターのみ）を導入し、IT インフラのハード面の整備をする。それによって、HMIS の記録、集計、保存、報告等が正確に管理されるように地域保健センターでの情報インフラの整備を支援する。また、郡保健局の管理体制やスタッフの能力、また、インターネット環境等の状況が整えば、将来的な情報システム構築の基盤となる追加的な支援を検討する。 2-9 保健情報システム（HMIS）の再研修（基礎保健スタッフ対象 2 年次：1 回実施） 保健スポーツ省が定める HMIS に基づく適切な記録および管理を徹底するために、レウエイ郡保健局スタッフが講師となり、郡保健局の基礎保健スタッフを対象とした、HMIS に関する再研修を実施する。 2-10 保健情報システム（HMIS）の再研修（郡保健課スタッフ対象 2 年次：1 回実施） 保健スポーツ省が定める HMIS に基づく適切な記録および管理を徹底するために、ネピドー公衆保健局の担当官が講師となり、郡保健課スタッフを対象とした、HMIS に関する再研修を実施する。 （3）妊産婦と新生児の保健サービスへのアクセス向上を達成するための活動 3-1 地域住民との保健ネットワークの強化（1 年次：1 回実施） 保健ボランティアとして活動する母子保健推進員の候補者を、助産師と村長の助言を踏まえて、地域からの推薦や紹介によって各村で募る。母子保健推進員は地域住民と連携しながら妊産婦と子供が適切な保健サービスを受けられるように支援する役割を担う。 3-2 妊産婦の母子保健推進員による家庭訪問（1 年次-3 年次：すべての村で毎月 1 回訪問） 母子保健推進員が、把握した妊産婦の家庭を毎月 1 回訪問する。家庭訪問によって、危険兆候を伝えることや、妊婦健診及び産後検診、予防接種の受診を促すとともに、個々が抱える健康上の悩みや不安などの相談を受け、必要に応じて助産師に照会する。 3-3 母子保健推進員レポートの提出（1 年次-3 年次：毎年次毎月報告） 「誰一人取り残さない」ために、母子保健推進員が活動を通して行う村の妊婦の把握と助産師への照会、新生児の訪問等の記録をレポートにまとめて助産師に提出する。助産師は、レポートを取りまとめ、上長である婦人保健訪問員及び地域保健センター長に報告を行い、情報共有と連携を図る。 3-4 地域住民を対象としたマスマーケティングの実施（1 年次：1 回、2 年次-3 年次：2 回。対象となる村やサブセンターで実施） 伝統的産婆が活発に活動している村を特定し、地域の住民を対象としたマスマーケティングを実施する。施設での出産や医療者による分娩介助を奨励することで、母子にとって安全な出産を促進する。 3-5 医療施設のプロモーション活動（経験共有 1 年次：15 施設、2 年次：15 施設、3 年次：15 施設） 施設での出産経験者が、施設出産の利点や出産体験を、出産を控えた妊婦に伝えることにより、施設利用の促進を図る。 3-6 医療施設のプロモーション活動（施設訪問 1 年次：9 村、2 年次：3 村） 施設から離れ、施設分娩率が低い村の妊婦が出産前に施設を訪問することで、施設利用の心理的障害を取り除き、施設での出産やその他の保健サービスの利用を促す。また、第 1 年次

において保健サービスの利用を促進する活動を進めていく中で、医療施設の建築の必要性が確認された場合には、地域保健センターやサブセンターの建築支援を検討する。

（注）上記のワークショップや研修の際に提供する交通費、食費、茶菓子について

参加者の食費や交通費は、活動の参加に伴って発生する食事や移動費を補助するもので、現地の相場に基づいて支給する。活動に参加することで生じる追加的な経済負担を緩和することで、より積極的な活動参加が期待される。

茶菓子の支給は、会議や研修を実施する際に、間に休憩及び茶菓子を取ることで、集中力を維持し、効果的な会議や研修を実施することが期待される。

直接裨益者

- ・ 妊婦 5,115 人および新生児 5,065 人（1 年間の推計数）
- ・ 母子保健推進員 690 人
- ・ 補助助産師 55 人
- ・ 助産師 83 人
- ・ 婦人保健訪問員 8 人

間接裨益者

- ・ レウエイ郡の地域住民 301,928 人

（6）

期待される成果と成果を測る指標

上記の活動から期待される成果は、以下の 3 つである。

（1）保健スポーツ省とネピドー公衆衛生局及び郡保健局との連携が促進されることで、他の郡への効果的な取り組みの波及が促進される

（2）郡保健局、医療従事者、コミュニティの連携が促進され、地域の保健システムが強化される

（3）妊産婦と新生児の保健サービスへのアクセスが向上する

各成果の達成度は、成果別に定められた指標を用いて、毎年次完了前に測定する。各指標の現状値と年次毎の目標値は、以下の通り。

期待される成果（1）を測る指標

（1）－ 1 ネピドー特別行政区の他の郡にて行動計画が策定される

（確認方法：（他郡の）行動計画）

期待される成果（2）を測る指標

（2）－ 1 全出産記録に占める妊婦健診・産後検診記録が欠如した出産記録の割合

（確認方法：活動記録、出産記録）

指標	現状値	第 1 年次 目標値	第 2 年次 目標値	第 3 年次 目標値
（2）－ 1	42.6%	42.6%	41.6%	40.6%

（2）－ 2 包括的な年間の保健計画が作成される

（確認方法：保健計画）

期待される成果（3）を測る指標

	(3) - 1 妊婦健診受診率 (4 回以上) (確認方法: 活動記録、出産記録) (3) - 2 産後検診受診率 (4 回以上) (確認方法: 活動記録、出産記録) (3) - 3 医療者による分娩介助率 (確認方法: 活動記録、出産記録) (3) - 4 施設分娩率 (確認方法: 活動記録、出産記録)				
	指標	現状値	第 1 年次 目標値	第 2 年次 目標値	第 3 年次 目標値
	妊婦健診受診率 (4 回以上)	73.4%	73.4%	74.5%	75.6%
	産後検診受診率 (4 回以上)	74.0%	74.0%	75.1%	76.3%
	医療者による 分娩介助率	85.4%	85.4%	86.1%	86.8%
	施設分娩率	57.0%	57.0%	58.0%	59.0%
(7) 持続発展性	・本事業は、新しい仕組みやシステムを導入するのではなく、ネピドー管轄地域の既存の保健システムや人材、連携体制等を、保健当局との協働を通して活性化させる取り組みである。 ・本事業における効果的な取り組みが、他の郡へ波及されることを促すことで、レウエイ郡だけでなく、ネピドー特別行政区全体としての保健システム強化が期待される。 ・供与した物品に関して、当団体とレウエイ郡保健局との間で供与合意書を交わし、所有権や維持管理責任を明確にする。 ・医療者の情報管理能力の強化や、それを支える設備の整備によって、助産師の交代・異動があった場合にも医療情報が保持され、継続的に保健サービスが提供されることが期待される。 ・地域保健に関わる異なるレベルの政府関係者間の連携を促進することで、医療情報を用いて地域における保健課題の解決にむけた活動を組織的に展開していく体制を強化する。 ・助産師を中心とする農村地域の医療体制が適切に維持されるよう、地域の保健システムを強化するとともに、保健行政の中心であるレウエイ郡保健局が地域の保健システムを適切に管理する体制を強化する。				